

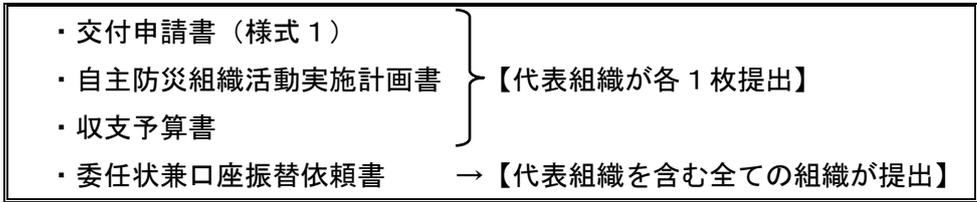
4. 補助申請編

合同で活動を実施し、
助成金の申請手続き等を
他の組織に委任する場合

2-11. 交付の流れ、記入例

1. 合同で防災活動を行う自主防災会で活動計画を協議し、
申請から受領までを委任する自主防災組織【代表組織】を決定

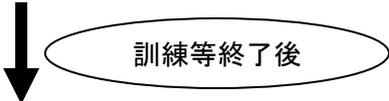
自主防災会の手続き① 「交付申請書類及び委任状の提出」



・ 訓練の3週間前
を目安に提出

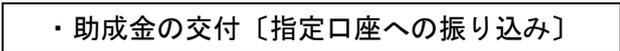
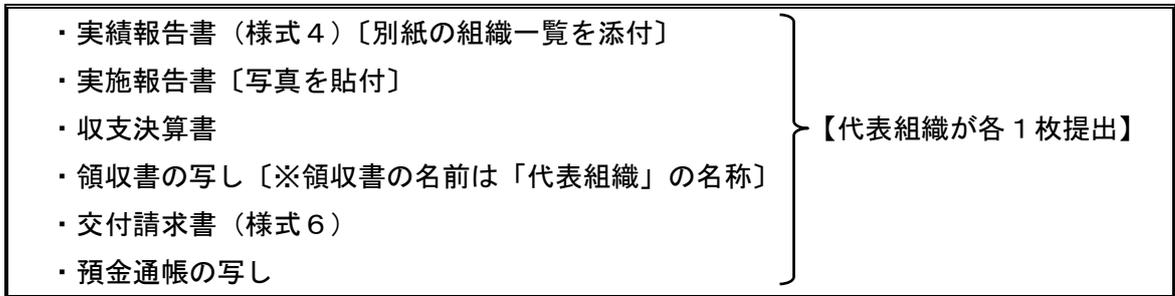


2. 活動実施及び必要品の購入（町内会予算から合同で立替払い）
※交付決定日前の購入は、補助の対象となりません。



3. 補助金額確定後の請求

自主防災会の手続き② 「実績報告及び請求に係る書類の提出」



※ 注意事項

- 1 印鑑は、「代表者の個人印」をご使用ください。
- 2 印鑑は、各提出書類で同じものをご使用ください。

2-12. 活動助成金の交付申請書

3組織が合同で防災活動
を実施した例を示します。

様式第1（第4条関係）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央 殿

申請者の住所 鹿児島市 山下町〇〇-〇〇

申請者の氏名 A 自主防災会

会長 〇〇 〇〇

（団体の場合は、団体名及び代表者名）

※押印は不要です

補助金等交付申請書

鹿児島市補助金等交付規則第4条の規定により、次のとおり申請します。

補助事業等の名称	鹿児島市自主防災組織活動助成事業
補助事業等の目的及び内容	災害による被害の防止又は軽減を図るため、防災活動を実施するもの
交付申請金額	<p>3つの自主防災組織が合同で活動する場合で、 収支予算書の総額が</p> <p>60,000円以上 ⇒ 60,000円と記入</p> <p>60,000円未満 ⇒ 実額を記入</p> <p>60,000円</p>
添付書類	<p>(1) 自主防災活動実施計画書</p> <p>(2) 自主防災活動経費収支予算書</p>

4. 補助申請編

別紙

自主防災会ごとの
参加世帯数・人数を記入

自主防災会ごとに
活用した金額を記入
※各組織2万円を上限

No.	防災会名	参加世帯数	金額
	会長名	参加人数	
1	A 自主防災会	〇〇世帯	20,000 円
	会長 〇〇 〇〇	〇〇人	
2	B 自主防災会	××世帯	20,000 円
	会長 ×× ××	××人	
3	C 自主防災会	△△世帯	20,000 円
	会長 △△ △△	△△人	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
合計		▲▲世帯 ▲▲人	60,000 円

「代表組織」をNo. 1 の欄に
記入

合同で活動した組織をNo. 2
の欄以降に記入

活用した金額の合計を記入
※組織数 × 2 万円を上限

2-13. 活動助成金の実施計画書

自主防災活動実施計画書

次の要領で防災活動を実施します。

- ↓曜日
- 1 防災活動実施日時 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇)
〇〇:〇〇 ~ 〇〇:〇〇
 - 2 防災活動実施場所 〇〇〇小学校、〇〇〇公民館 など
 - 3 防災活動参加予定数
 - (1) 参加世帯数 〇〇世帯
 - (2) 参加者数 〇〇〇人
 - 4 防災活動の内容

〇〇を想定した避難訓練、危険箇所点検、消火訓練、救急救命訓練、炊き出し訓練、防災研修会、避難行動要支援者支援 など
 - 5 防災活動参加機関名
 - (1) 市消防局〇消防署〇〇分遣隊 など
 - (2)
 - (3)
 - (4)
 - (5)
 - 6 新型コロナウイルス感染症対策について、以下の対策を行います。
※実施する項目の番号に〇をしてください。
 - (1) 「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの「密」を徹底的に回避
 - ・人と人との十分な間隔（できれば2mを目安に）を確保
 - ・十分な座席の間隔（四方を開けた座席配置等）を確保
 - ・必要に応じ入場の制限等を講ずる
 - (2) 咳エチケットや手洗い、消毒液の配置、マスクの着用、室内の換気などの基本的な感染症対策を徹底
 - (3) 具合の悪い方、発熱や感冒症状で受診や服薬等した方への自粛の呼びかけ
 - (4) その他 ()

※概数で結構ですが、参加者数は、「世帯」数以上になるように記入してください。

4. 補助申請編

2-14. 活動助成金の収支予算書

自主防災活動経費 収支予算書

収入

費用	予算額(円)		備
活動助成金	60,000	←20,000円×合同で活動する組織数を上限に記入。 20,000円×合同で活動する組織数を超えない場合は実額を記入	3組織が合同で活動を実施
町内会より	1,000	←20,000円×合同で活動する組織数を超えた分の金額を記入	
計	61,000		

合同で活動する組織数を記入

同額

支出

品名	予算額(円)	備考
<p>購入を予定している品名を記入 (認められる例) 非常食、非常飲料水、炊き出し訓練材料、防災用品(携帯ラジオ等)など、<u>防災活動上、必要と認められるもの</u></p> <p>(認められない例) お弁当、ジュース、お菓子、参加賞、保険料など、<u>防災活動と関係がないもの</u></p>	<p>左記の品物を購入する際の予算額を記入 (概算で結構です)</p>	<p>左記の品物について、品名だけでは防災活動上必要と判断し難いものについて、補足を記入 (例) ・〇〇訓練に使用 ・避難所への備蓄用 など</p>
計	61,000	

2-15. 活動助成金の委任状兼口座振込依頼書

代表組織に委任する
自主防災組織提出用

令和 年 月 日

委任状兼口座振替依頼書

鹿児島市長 殿

【委任する自主防災組織の代表者】

代表者の「私印」を使用すること
(町内会等の角印不可、シャチハタ不可)

委任者

住 所 鹿児島市■■町■番■号

防災会名 B自主防災会

会 長 名 ×× ××

印

令和○年度の自主防災組織活動助成金に係る交付申請、実績報告、代金請求につきましては、下記の者に委任します。

【代表組織の代表者】

1 代表者の「私印」を使用すること
(町内会等の角印不可、シャチハタ不可)
2 補助金等交付請求書に押印する場合は、「同じ印鑑」を使用すること
(異なる場合には差替が必要になります)

受任者

住 所 鹿児島市山下町○○-○○

防災会名 A自主防災会

会 長 名 ○○ ○○

印

令和○年度の自主防災組織活動助成金に係る代金受領につきましては、下記の者に委任します。

振込先の口座名義が町内会（組織）や、上記の会長（組織の代表）以外の場合に記入が必要になります。

(例)

- ・委任者：鹿児島自主防災会
- ・口座振込先：鹿児島町内会 の場合など

受任者

住 所 鹿児島市山下町○○-○○

団 体 名 A町内会

会 長 名 ○○ ○○

印

請求金の支払いにつきましては、下記の口座に振り替えてくださるよう依頼いたします。

記

〔口座振込先〕

金融機関名	種別	口座番号	口 座 名 義
○○○	銀行 金庫 農協		
○○○	支店 支所 出張所	○○○○○○○	A 町内会

4. 補助申請編

2-16. 活動助成金の委任状兼口座振込依頼書

代表組織提出用
(口座振込先が同じ場合)

令和 年 月 日

委任状兼口座振替依頼書

【代表組織の代表者】
1 代表者の「私印」を使用すること
(町内会等の角印不可、シャチハタ不可)
2 補助金等交付請求書に押印する場合は、
「同じ印鑑」を使用すること
(異なる場合には差替が必要になります)

鹿児島市長 殿

委任者 住 所 鹿児島市山下町〇〇-〇〇
防災会名 A自主防災会
会 長 名 〇〇 〇〇



令和〇年度の自主防災組織活動助成金に係る請求金の支払いにつきましては、下記の口座に振り替えてくださるよう依頼いたします。

記

〔口座振込先〕

金融機関名	種別	口座番号	口 座 名 義
〇〇〇	銀行 金庫 農協		
〇〇〇	支店 支所 出張所	〇〇〇〇〇〇〇	A自主防災会

2-17. 活動助成金の委任状兼口座振込依頼書

代表組織提出用
(口座振込先が異なる場合)

令和 年 月 日

委任状兼口座振替依頼書

【代表組織の代表者】

- 1 代表者の「私印」を使用すること
(町内会等の角印不可、シャチハタ不可)
- 2 補助金等交付請求書に押印する場合は、
「同じ印鑑」を使用すること
(異なる場合には差替が必要になります)

鹿児島市長 殿

委任者

住 所 鹿児島市山下町〇〇-〇〇

防災会名 A 自主防災会

会長名 〇〇 〇〇

印

令和〇年度の自主防災組織活動助成金に係る代金受領につきましては、下記の者に委任します。

振込先の口座名義が町内会（組織）や、上記の
会長（組織の代表）以外の場合に記入が必要に
なります。

(例)

- ・委任者：鹿児島自主防災会
- ・口座振込先：鹿児島町内会 の場合など

住 所 鹿児島市山下町〇〇-〇〇

防災会名 A 町内会

会長名 〇〇 〇〇

印

請求金の支払いにつきましては、下記の口座に振り替えてくださるよう依頼いたします。

記

〔口座振込先〕

金融機関名	種別	口座番号	口座名義
〇〇〇 銀行 金庫 農協	普通	〇〇〇〇〇〇	A 町内会
〇〇〇 支店 支所 出張所	貯蓄 当座		